

おうちの方へ



小 / 算数 / 1年 / 数と計算 /  
おうちの方へ / 理解シート

ものの個数を数えるとき，どのようにしたらよいのですか



ものの集まりを，指や目を通して体感させます。

1

はじめのうちは，数えるものを指で囲んで，  
数を唱えさせましょう。

はじめのうちは，数えようとするものを指で丸を書くように囲みながら，「いち」「に」「さん」……と，具体的なものの絵と数のことばを1対1に対応させながら数えます。  
このとき，「いち」と言ったら1個のものを指で囲み，「に」と言ったら2個のものを指で囲み，「さん」と言ったら3個のものを指で囲むようにします。  
慣れてきたら，ものの1つ1つを指でさしながら数えていき，最後に唱えた数のことばが，そのものの集まり全体の個数をあらわしていることに，気づかせるようにします。

2

おはじきや，数のカードで，数を体感させましょう。

右の図のような数のカードを作ります。  
はじめは，●を○にしておいて，1年生に，色鉛筆で塗らせるのもよいでしょう。  
●がどのように並んでいるか，色鉛筆で塗る作業を通して，体感させましょう。  
この数のカードは，数のイメージを形成することに大変役立ちます。  
1から10までの数のイメージが，すぐに思いうかぶようになります。  
数のカードで，数当て遊びをすることもできます。

